

深く静かに潜る



成年向

ぐっ...

ズッ

うっ...

ズッ

お?

声出さないように
してるのか?

くっ

へへ
そんなのは
全くの無駄だぜ!

アナトレー軍人の
誇りにかけてるか

ぶっ

くっ!

ズッ



敵の責めに屈しないのは
艦を任されたものの
責任ってか？

こいつは
いいマ○コだからよ

ぐっ



だがそれも
この有様…

おらっ

ゼツツ
ゼツツ

ふうんッ



ほれっ

うわっ

ゼツツ



かえって男を
喜ばせるだけだぜ

ぬん

みんなそうそうは
飽きねえよ



ほら
トウランの衆もやれよ

い…いいのか？



くうっ

もちろんだぜ
連邦へようこそ！だ

ハッ

お前らのせいで危うく
連邦とまたコトを構える
ところだったんだ

和平万歳だ！

ははっ
ばんざーい！

くあっ

そらっ
どうだ

ふあッ

啼けッ

ぐッ……！

いい声で
啼いてみせろっ

だ…誰が啼くものかつ

下衆めっ

なんだとこいつ!

ああっ

オラッ

オラッ
こいつめっ

くっ

うらっ
どうだ!

う…!

女のくせに
偉そうな口ききやがって

じのっ

じのっ

ぐ…ッ





クッ

中へ
ぶちまけてやるっ

オラッ

ぐっ……!



へへどうだ…



じゃあ
次は俺な!

しかし
しぶといなこいつ

女だてらに
艦長やってるだけの
ことはあるっか

なーに所詮は女よ



とか最初はご立派な
もんだったが

無礼は許しません!

あのトウランの
姫さんだつてよ…



おお
あ

ザ
ル
ル

あ
ひ

あ
ひ

あんっ

うんっ

あ!

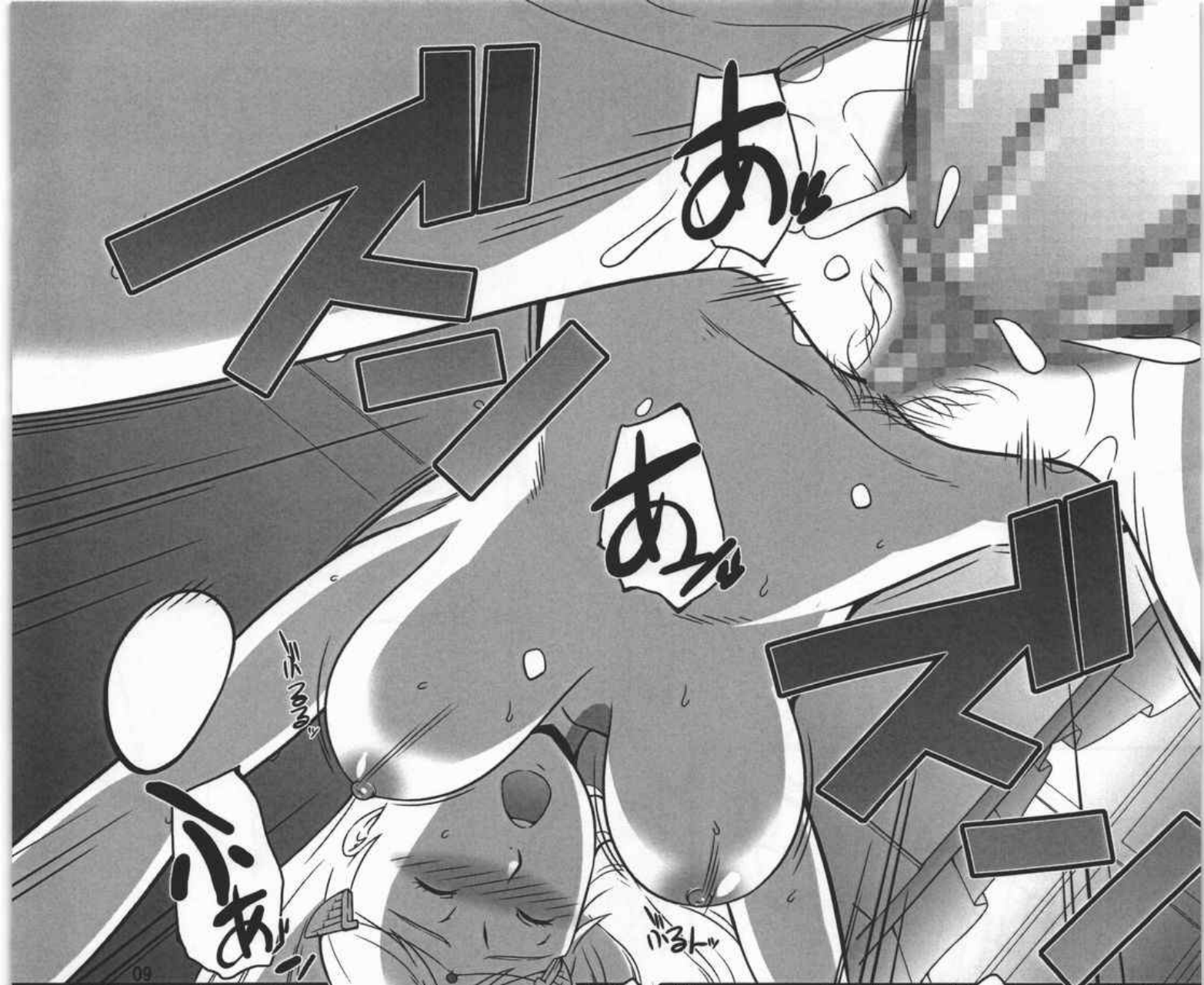
あ……うう

おち○ちん……
おいひい……

あっ

もいっせ

もいっせ





ああん…次い…

どんどん来てえ…

カパッ

あ!

あんっ
激しっんっ

ああっ

あはっ

いいわあ…

もっとかけてえ…

カパッ

カパッ

カパッ

カパッ

カパッ

カパッ



体はこんなに
エロいんだからさあ

タチアナちゃんも
早くそうなってほしいねえ

へええ

とまあ、いまや
姫さまもただの淫乱よ

う！ぐっ

ぐう……！



うへへ
最高

ぐうっ!!?

お！
出るっ

出



おわっ

んぐう！

お！お！
こいつはたまんねえ

むぐうっ

ゲホッ

ホラ次、次



ホラこっち向けよ

あつ

お?なんだ?

生意気なんだよ!

はは
しぶといなあ

おーい

こいつを見てくれよ

あ...

あはっ

そっちの女と
知り合いだろう?

捕虜にした女どもの中に
混じっちゃまってたんだよ

どうも副長らしいな

どう見ても
イツちまってるじゃねーか
やりすぎだろ

あ...う

上官がわかるか?
んん?

ズズズ

ほーれ

まあでもチ○ポは
わかるみたいだぜ

あ！

あああんっ

ああっ

アツ

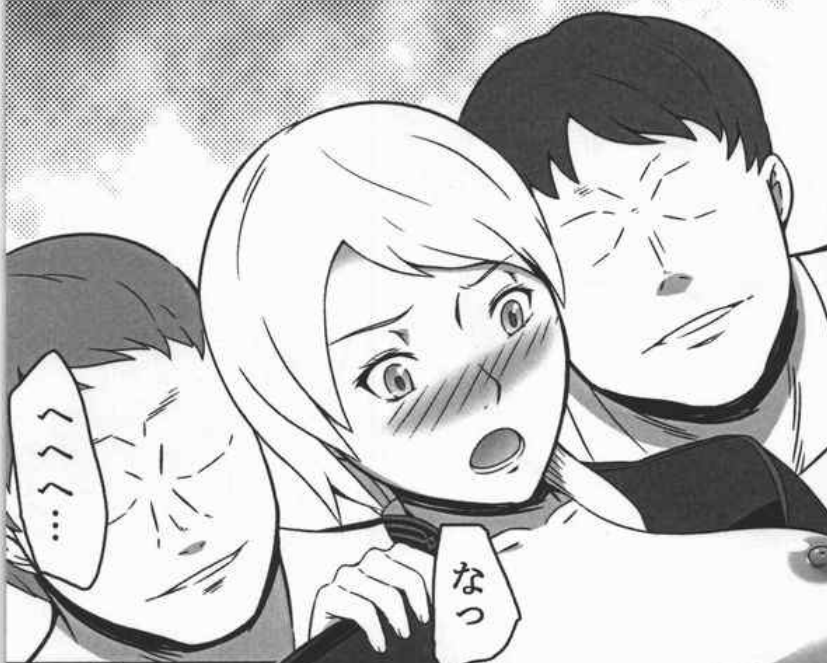
ああんっ

ああ…っ

はっ

ああっあんっ

ア…アリス…



おう
もっと近くに來いや

あつ



部下にお前のマンコが
どうなってるか
じっくり見てもらえ

なっ

やっやめっ

うわあつ

ンイ



おお、いい雰囲気
じゃねーか

くはあつ

アツ

あ！アツ



あ！

よせ…アリ…ス！

アツ

は

は



あああつ

おおっ
やっという反応に
なってきたぞ



おお
いいねえ

あつ



ひっ



じゃあどんどん
いこうぜえ



実はいい仲
だったとか？



ア：アリス！
正気に戻れ！

ん…

無駄無駄

いい眺めだろ
特等席だぜ

そんなの
決まってるだろ！

な…なにを…

ん



どうだ？副長さんの
エロいところ見て
いい感じになったか？

そんなわけ…

へへへ
ほれっ

うわっ

次はお前の番だぜ

うう…

今度はお前が
チ○ポ出し入れされるところを
副長に見てもらおうんだよ

や…やめろっ

ほらよ

なっ!!?

じっくりと
見てもらおうぜえ

よせっ

ズッ

ズッ

へへ
でもまあ入れるのは
ケツの穴だけだな

あぎっ

ほーれほれ

こ…はっ

あああつ

こ…んなつ

があつ

かはあつ

ひひひ
すげえ締め付けてくるぜ
艦長さんよお



ひひひ
弱音が出てきたな

いあっ

やめっ
あっ

はっ

はっ

はっ

副長さんがいると違うのか？

ぐ...あっ



ひっ
見るなっ

はっ

アリスッ
見ない...でっ



ケツ穴ほじくられるとこ
じっくり見てもえよ

ポッ

ポッ



オラッ

があっ

どうだっ



あああつ

あひつ



もつとぐりぐり
してやれよ

そーら

なつ



ほらどうだ
いい感じだろ？

う…あつ
よせえ…

アリ…ス
ダメ…

ダメえつ



オラ！
こつちも
どんどんいくぞ！

アツ

お…そろそろ…！

あぐつ

オラッ

あ！

ケツん中
満タンにしてやるぜ!

はあ〜っ

〜
〜
すげー出た
最高だぜ艦長さん

次はコツちな

今度こそエロ声で
啼かせてやるぜ

ケツ穴でいい声
出してたじゃねーか



ああっ

うひひ
コツチも見てくれよ

おおっ
さっきと違って
いい反応だ!

ああっ

やっぱ副長が見てると
違うんだな

はっ

ひっ



うわああっ

もう感じまくりだな

はああっ
いやあっ

よーしイクぞ!

や……やめっ



あ

あぁあ

ヒッ

世

世

世

うあ!
ああアッ!!

まあいいさ
これから俺たちが
連邦流の厳しい規律を
仕込んでやるからよ

あ…はあ

部下の顔に
小便シャワーかよ

サイテーな艦長だな

あ…う…

楽しみだろ？

は…あッ

●奥付

発行者 鈴原考樹
連絡先 <http://www003.upp.so-net.ne.jp/w-hour/>
suzu-k@tb4.so-net.ne.jp
発行日 2012年3月15日
印刷所 株式会社ポプルス

無断複製転載禁止
十八歳未満の者の購入・閲覧禁止

